

LEXUS LC (GWZ100/URZ100)

(2017/4-)

Rear Under Spoiler Ver.2

Set up Guide

Prussian Blue

3D プリンター出力  
樹脂粉末焼結製品CAUTION  
必ずお読み下さい

本製品は、サフェーサーを塗布しています。(下地処理が前提となる商品です。凹みやゴミかみ、ピンホールや塗装ムラが御座いまでも返品交換対応は致しません)  
上塗り塗装作業前に、足付け及び研磨作業時に製品の素地を出さない様に慎重に行ってください。(製品素地が出てしまうと、塗装を吸い込み歩留まりが悪くなります)

※推奨ペーパー #320~#600番

必要に応じて、パテやサフェーサーを使用し下地処理を行って下さい。

万が一、製品素地が出てしまった場合の交換や返品は出来かねます。(保証対象外) その場合は、サフェーサーを塗り、研磨しサフェーサーの吸い込みが止まるまで繰り返し作業を行って下さい。

変形する恐れがある為、本製品を遠赤外線ヒーターなどで加熱しないで下さい。自然乾燥で乾燥させて下さい。

本製品に無理な力を加えないで下さい。破損する場合がございます。

各取り付け部分のボルト、ビスは緩んでくる場合が有りますので時々点検を行って下さい。

図 1

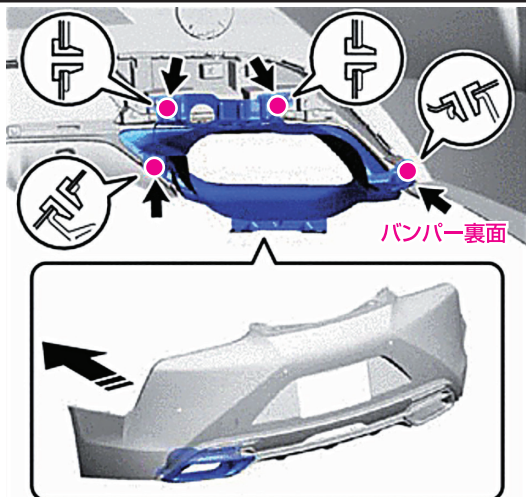


図 2

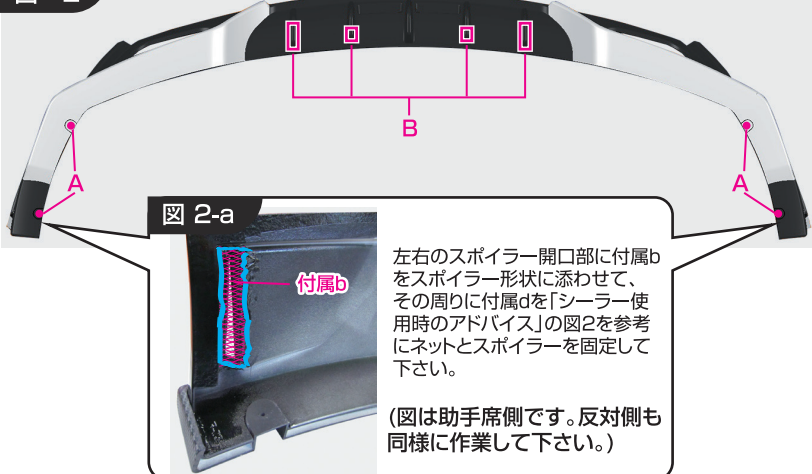


図 3

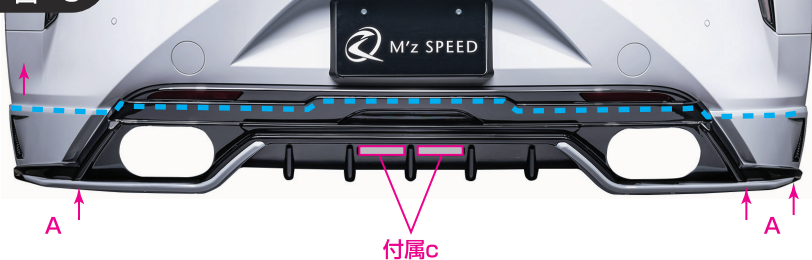


図 4



## 付 属 部 品 名

数 量

a: 4x12タッピングビス		8
b: ネット(25x110mm)	黒色細目	2
c: ネット(120x35mm)	黒色細目	2
d: ソーラー シーリング剤		1

別紙: シーラー使用時のアドバイス

1

- 図1を参考に ● 部のビスとナットを外し、純正バンパーエクステンション左右を取外して下さい。
- 別売バックフォグランプを装着時は、付属cと差し替えて、スポイラー裏側よりランプを当てがい周りをシーラーで固定して下さい。  
別売バックフォグランプを使用しない場合は付属cをスポイラー開口部に添わせて不要部はカットし車両と干渉しない様にし、その周りに付属dを「シーラー使用時のアドバイス」の図2を参考にネットとスポイラーを固定して下さい。
- 図2-aを参考に左右のスポイラー開口部に付属bをスポイラー形状に添わせてその周りに付属dを「シーラー使用時のアドバイス」の図2を参考にネットとスポイラーを固定して下さい。
- スポイラーを車両に仮合わせし、図2 B □部スポイラー裏面にあるブロック位置を車両にマーキングし、その中央部に5.0mmの穴をあけて下さい。
- 再びスポイラーを車両に仮合わせし、4.であけた穴よりスポイラー裏面の取付ブロックにマーキング、図2 A部より車両へマーキングしそれぞれ3.2mmの穴をあけて下さい。
- 車両のスポイラー取付面を十分に脱脂し、図3、4 ■■■部を参考に、スポイラー裏面に付属dを塗布し車両へ取付けて下さい。
- 図2 B部、バンパーよりスポイラーへ向かって付属aで固定して下さい。
- 図2 A部、スポイラー穴より車両へ3.2mmの穴をあけ付属aで固定して下さい。
- 別紙、シーラー使用時のアドバイスに有る様に、マスキングテープとガムテープなどを車輛にしっかりと固定しシーラーが完全硬化するまでお待ち下さい。

## ■付属のシーラーについて■

※スポイラー装着時に、下記の項目を厳守していただき、シーラーを使用して貼付けることにより両面テープの厚みで生じる隙間を無くし、より強力に固定することができます。

- 貼付け面の汚れは事前に拭き取って、必ず十分に脱脂を行ってください。
- 製品裏型の端部より5mmほど控えて、幅20mm以上、高さ2mmでヘラなどを使用して、均一に塗布してください。
- 取付時に、シーラーがはみ出た場合は、速やかにウエス等で拭き取ってください。
- 各部取付後、24時間安静にし、洗車・雨天等の濡れる事は絶対に避けてください。

Prussian Blue

プルシャンブルー

〒578-0966 大阪府東大阪市三島3-8-7 TEL.06-6748-2603 FAX.06-6748-2605